

県政に!
女性の声を



政治に思いやりと優しさを
無所属、市民派

ごあいさつ

みなさん、吉田ます子です。

薬剤師として地域医療に関わりながら、自然エネルギー団体の立ち上げ、また、吉野川市美郷で、地域おこしの一端を担わせていただいています。

市民の目線で政治を見ていると、政治がみなさんの信頼に応えているとは決して言えない状態です。投票率は低迷し、無関心が広がっているのを実感しています。

一方で、ふるさと麻植（吉野川市）の人口減少は進み、合併時から約15%も減り、4万人を割りそうです。徳島県全体では2050年に57万人になる見通しです…。地域の人口減少を最小限に食い止めると同時に、事実を受け止め、地域で暮らし続けていくための仕事づくりが強く求められています。

また、消費税増税、非正規雇用の増大などにより、家計は苦しくなり続けています。子どもの貧困率は7人に1人と改善されず、いじめやDV、児童虐待のニュースも日常茶飯事、異常気象が日常となり、自然災害のリスクも高まるばかりです。

これらの課題を克服するためには、政治をあきらめることなく、関心を持ち続けることが最も大切だとずっと考えてきました。

ぜひ、県政と地域のみなさんの想いとの橋渡しとなって仕事をさせてください。どうか私にお力を貸してください。

吉田 よしだ
ます子

県議会議員候補

●印刷者：(有)長浜源文堂
徳島市佐古五番町8-12
●発布責任者：吉田修
吉野川市山川町前川120-4

証紙貼り付け欄

吉田ます子 5つのチャレンジ

1 政治への信頼を取り戻す！

市民の関心が高まらなければ政治はよくなりません。
県政から市民へ、市民から県政へ、公平な情報を伝えます。

2 地域の産業のために

人口減少時代に備え、ふるさとの存続のため、本気の対策が必要です。
農林業、中小企業、個人事業主のみなさんの悩みをお聞きし、
若者が起業しやすい政策をすすめ、地域でお金が回る仕組みを提案、
実現に努力します。

3 お年寄りや子どもたちの 笑顔の絶えない健康な街に

高齢者人口は増え続け、子どもの数は少なくなっています。
専門家と連携し、予防医学の制度を進め、地域医療を守ります。
すべての子どもたちが個人として尊重されるためにも、子育て世代が
追い込まれない社会を目指します。

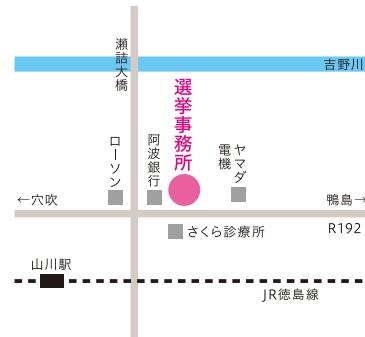
4 災害対策で安心の街づくり

気候変動により、台風の強大化、集中豪雨など自然災害の危機が
高まっています。飯尾川、学島川、ほたる川、川田川など吉野川支流の
河川整備がますます重要です。自然復元型河川整備の視点を
盛り込みつつすすめます。

5 未来の子どもたちのために

人間活動が地球のキャパを超え、悲鳴を上げています。
気温上昇、海洋汚染、種の絶滅は続き、このままでは、将来、
人類自体の存続が危ぶまれます。スウェーデンの16歳の少女
グレタさん（その向こうにはすべての子どもたちがいます）に
恥ずかしくないよう、大人たちは総力を挙げ、様々なしがらみを超えて
あらゆる政策の実現をしなければなりません。県議会の立場でも、
国に働きかけることは重要です。

吉田ます子選挙事務所
〒779-3403
吉野川市山川町前川205
電話・FAX 0883-42-2221



吉田ます子(よしだますこ)

プロフィール

- 1959年生まれ
- 1982年 九州大学薬学部卒
- 2003–2007年 徳島県議会議員
- 医療法人 さくら診療所 薬剤師
- オーベルジュ美郷の湯 支配人
- 一般社団法人 徳島地域エネルギー 社員
- 家族：夫と犬一匹
(県外に息子・5人家族、娘・4人家族)

